# 令和7年度全国学力·学習状況調査結果

4月に実施された「全国学力・学習状況調査」の結果が公表されましたので、本村の結果概要をお知らせします。この調査は、小学校6年生と中学校3年生を対象に毎年行われ、「国語」「算数・数学」「理科(理科は3年に一度実施)」の学力の定着状況を測るものです。また、「児童質問紙」では、学習に対する意識や日常生活の様子などについて調査しています。

## ■小学校

### 【児童質問紙】

「学校に行くのは楽しい」「先生は自分のよいところを認めてくれている」「先生は理解していない内容を、わかるまで教えてくれている」といった項目では、全国平均よりも高い肯定的な傾向が見られ、学校生活への満足度の高さがうかがえました。一方で、「将来の夢や目標を持っている」といった項目では、全国と比べてやや低い傾向が見られました。この結果を踏まえ、授業改善の推進や自己肯定感を高める取組をさらに充実させてまいります。

# 【国語】

全国平均を下回る結果となりました。児童は、書く内容の中心を明確にし、文の構成を考えながら、図表などを用いて自分の考えが伝わるように工夫して書くことができています。一方で、目的や意図に応じて話題を設定し、集めた資料を整理して伝え合う内容を検討する問題や、目的に応じて情報を見つけ出し、図表と関連付けて考える問題に課題が見られました。今後は、説明文を正確に読み取り、丁寧に説明する力を育てる学習や、多面的・多角的な視点で課題を解決する「探究的な学び」を意識した授業の工夫に取り組んでまいります。

# 【算数】

「図形」や「データの活用」の領域では、基礎的な知識がしっかりと身に付いています。また、算数への意欲や多様な学習活動への取り組みについては、全国平均を上回る高い結果が見られました。一方で、「数と計算」や「変化と関係」の領域には課題が見られます。今後は、言葉を用いて自分の考えを説明する力(思考力・判断力・表現力など)の育成をめざし、言語活動の充実に取り組んでまいります。

### 【理科】

学習内容の定着が見られ、全国平均を上回る結果となりました。理科に関する質問調査では、自ら課題を見つけ、考え、振り返るといった探究的な学習に主体的に取り組んでいる様子がうかがえました。一方で、「物質の性質と磁力の関係」や「電気と回路」に関しては、やや課題も見られました。今後も継続的に学習内容の定着を図ってまいります。

#### ■中学校

# 【生徒質問紙】

「学校に行くのは楽しい」「先生は自分のよいところを認めてくれている」「困ったことや不安があるときに、先生や学校の大人に相談できる」「自分でパソコンやタブレットなどの ICT 機器を使って情報を整理できる」といった項目では、全国平均よりも高い傾向が見られました。一方で、「将来の夢や目標を持っている」「人の役に立ちたいと思う」といった項目では、全国と比べてやや低い傾向がありました。この結果を踏まえ、生徒一人ひとりのよさや可能性を認めて励ます指導を継続するとともに、学びに向かう力や人間性の育成をめざした授業改善を進めてまいります。また、将来の生き方や目標について考える機会を設け、教育活動のさらなる充実を図ってまいります。

#### [国語]

全国平均よりやや高い結果となりました。記述式の問題では誤答がやや多く見られましたが、これは設問の意図を正確に読み取れていないことが一因と考えられます。資料や文章の内容を理解し、答えの手がかりとなる部分を本文から見つける力はありますが、設問に即した解答を導き出すことが難しい傾向があります。今後は、「なぜ」と問われたら「~だから」と答えるなど、問いと答えの関係を意識した言葉の組み合わせを理解し、解答の仕方を定着させるようにしていきます。そのために、対話的なグループ活動などを通して、考えを共有しながら表現力を高めていく取組を続けてまいります。

# 【数学】

全国平均と比べて、やや低い結果となりました。日頃の問題解決型の授業によって批判的思考力は育っていますが、出題の意図に沿って説明したり、別の視点から考え直して論理的にまとめたりする力までは十分に身に付いていない様子が見られます。また、答え方や考え方はおおむね正しくても、知識を正確に使いこなしたり、解答として適切に表現したりする力が十分に定着していない傾向があります。今後は、知識や技能の確実な定着に重点を置いて取り組んでまいります。

## 【理科】

全国平均よりも高い結果でした。今回は、基礎的な概念を問う問題が多く、問題の形式による正答率の差はほとんど見られませんでした。今後は、1時間ごとの学習ではなく、単元全体を見通して探究の流れを設定し、繰り返し学ぶことを大切にします。さらに、実生活と関わるレポートの作成や発展的な課題学習、用語や記号を覚えて使えるようにする学習場面の工夫にも取り組んでまいります。